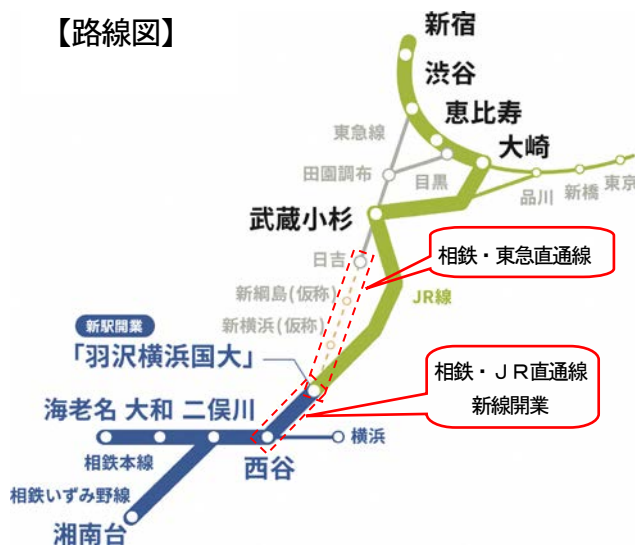


神奈川東部方面線（相鉄・JR直通線）の開業について

横浜市西部や新横浜都心を東京都心方面と直結する速達性の高い電車の運行により、利用者の利便性の向上や新横浜都心の機能強化を図り、これからの都市づくりや災害に強い街づくりを進めるため、神奈川東部方面線の機能を有する「相鉄・JR直通線」、「相鉄・東急直通線」を、国・県と協調して補助金を交付し、事業を進めています。

このたび、相鉄・JR直通線が開業し、相模鉄道（株）と東日本旅客鉄道（株）との相互直通運転が11月30日より開始します。開業に先立ち、事業者が主催する発車式が11月25日に執り行われます。引き続き、令和4年度下期の開業を目指し、相鉄・東急直通線の整備を進めていきます。

【路線図】



【主な区間の所要時間（最速達列車の場合）】

- ・二俣川～新宿 44分
- ・大和～渋谷 45分
- ・海老名～武蔵小杉 36分

【相鉄・JR直通線新型車両】



【停車駅】

	海老名	かしわ台	さがみ野	相模大塚	大和	瀬谷	三ツ境	希望ヶ丘	二俣川	鶴ヶ峰	西谷	羽沢横浜国大	武蔵小杉	西大井	大崎	恵比寿	渋谷	新宿
特急(※)	●				●				●		●	●	●	●	●	●	●	●
各停(※)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

●は停車駅 (※) 相鉄線内種別（海老名駅～羽沢横浜国大駅間）

1 開業日

令和元年11月30日（土）

2 発車式

名称：相鉄・JR直通線発車式

日時：令和元年11月25日（月）10時から11時30分まで

場所：羽沢横浜国大駅（横浜市神奈川区羽沢南二丁目44番）

主催者：（独）鉄道・運輸機構、相模鉄道（株）

（ 問合せ先：（独）鉄道・運輸機構 東京支社 総務部 総務課 電話 03-5403-8780
 相模鉄道（株）経営企画部 交通戦略担当 電話 045-319-2341 ）

3 羽沢横浜国大駅について

【駅及び周辺施設概要】

- ・10両編成対応相対式ホーム（2面2線）
- ・バス乗降場（1台分）、タクシー乗降場（2台分）
- ・自転車駐車場（早期設置に向け整備中）

【その他】

- ・神奈川県では34年ぶりの新駅誕生



【羽沢横浜国大駅】

4 相鉄・JR直通線の経緯、事業概要等

【事業経緯】

- 平成12年1月 運輸政策審議会答申第18号にて、神奈川東部方面線が答申される。
- 平成17年8月 都市鉄道等利便増進法が施行される。
- 平成18年11月 都市鉄道等利便増進法に基づく速達性向上計画の認定を国土交通大臣より受ける。
- 平成22年3月 都市計画決定告示、環境影響評価報告書の公告。工事着手。
- 令和元年11月30日 開業（予定）

【事業概要】

運輸政策審議会18号答申に位置づけられている「神奈川東部方面線」について、平成17年8月に施行された「都市鉄道等利便増進法」を適用して事業を実施しています。本市では事業費の一部を補助するなど、国や神奈川県、事業主体と連携して事業を進めています。

事業計画の概要

		相鉄・JR直通線 (西谷～羽沢横浜国大)	相鉄・東急直通線 ※ (羽沢横浜国大～日吉)
事業主体	整備主体	(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構	(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構
	営業主体	相模鉄道(株)	相模鉄道(株)、東京急行電鉄(株)
整備延長		約2.7km	約10.0km
開業時期		令和元年11月30日	令和4年度下期

※「相鉄・東急直通線」

相鉄・東急直通線は、相鉄・JR直通線で新設される羽沢横浜国大駅から東急東横線・目黒線日吉駅までの区間に連絡線を整備し、相鉄線と東急線との相互直通運転を行うもので、令和4年度下期の開業を目指し、現在工事を進めています。

お問合せ先
都市整備局都市交通課 鉄道事業推進担当課長 六渡 淳一 Tel 045-671-2716